

【オリコンサル 魅力的な歩行者空間創出へ 複合型社会実験を支援】

魅力的な歩行者空間創出へ

複合型社会実験を支援
オリコンサル

オリエンタルコンサル
タンスは、新宿区から「新
宿通りモール化社会実験
等実施業務委託」を受託
し、新宿駅東口地区歩行
者環境改善協議会と連携
しながら、荷さばき集約
化プロジェクトと道路空



SHINJUKU STREET SEATS 利用の様子

間を活用した賑わい創出
の複合型社会実験（期間
は10月12日～10月28日）
を支援した。

同プロジェクトは、15
年度から新宿区と地域関
係者が連携して取り組ん
でいるもので、今年はや
り魅力的な歩行者空間を
創出するため、「SHIN
JUKU STREET
SEATS」（仮設歩道）
を活用し、街の賑わいと
魅力向上につながる取組
みを実施した。

荷さばき集約化プロジ
エクトは、宅配便車両を
集約することで路上駐車
を減らす「荷さばき集約
化実験」、パーキング・メ
ーターなどの適正利用を

促す地域主体の声掛け
「駐車場所・駐車時間の適
正化実験」、東口地区周辺
の路上荷さばきを午前中
に集約する「荷さばき時
間集約化」などを行った。
仮設歩道による賑わい

創出は、「SHINJUKU
STREET SEATS」の設置や、「コーヒー
の試飲イベント」、19年ラ
グビーワールドカップを
見据えたパネル展示など
を行った。

同社は、今回の社会実
験によって得られた効果
と課題を検証し、20年東
京五輪の開催やその後を
見据え、新宿駅東口地区
をより歩きやすく魅力的
な歩行者中心の空間にす
ることを目指し、新宿の
街のブランド力向上に向
けて、新宿区と新宿駅東
口地区歩行者環境改善協
議会への支援を行いなが
ら、同地区と新宿区のさ
らなる活性化に貢献して

いく方針。